

くぼた たかし
窪田 剛志

Kubota Takashi



香川薬学部 薬学科 助教

研究者略歴

○生年月	昭和51年11月
○学歴	星薬科大学薬学部薬学科卒業(2000.3) 九州大学大学院薬学府修士課程修了(2002.3)
○学位	修士(薬学) (九州大学/2002.3) 博士(薬学) (九州大学/2005.3)
○主な職歴	徳島文理大学薬学部助教(2005.4) 東京大学薬学部研究員(兼任/2005.4-2006.7) 徳島文理大学香川薬学部助教(2007.4-現在に至る)
○専門分野	行動薬理学、神経薬理学
○所属学会	日本薬理学会、日本生物物理学会
○担当授業科目	生物実習
○現在の研究	アルツハイマー病モデル動物の学習障害における生化学的、薬理学的研究 肥満モデル動物の学習障害における行動薬理学的研究

主な業績

○主な学会 ・社会活動等	①第47回日本生物物理学会年会実行委員 ②第15回神経行動薬理若手研究者の集い実行委員 ③2010年度センター試験 試験監督
○主な研究論文 ・著書等	①Yamaguchi T, Kubota T, Kanematsu T, Nakayama K, Hirata M, Yamamoto T, "Hypersensitivity to pentylenetetrazol-induced convulsion in mice lacking the PLC-related inactive protein-1.", Brain Res., 1025: 237-40(2004) ②Yamaguchi T, Kubota T, Watanabe S, Yamamoto T, "Activation of brain prostanoid EP3 receptors via arachidonic acid cascade during behavioral suppression induced by Delta8-tetrahydrocannabinol.", J Neurochem., 88: 148-54 (2004)